

令和 6 年度 特定健診・特定保健指導の実施状況（速報版）

令和 8 年 2 月

健康保険組合連合会

政策部 調査分析グループ

特定健康診査の実施率（1,125 組合）は 82.0%

特定保健指導実施率（〃）は 35.0%

本資料は、「令和 6 年度 特定健診・特定保健指導の実施状況」（速報版）として、調査対象 1,125 組合の特定健診・特定保健指導データをもとに、特定健康診査の受診率や特定保健指導の実施率等の基礎数値をとりまとめたものです。

【実施結果のポイント】（＊調査対象 1,125 組合をベースとした集計結果）

1. 特定健康診査の実施率（p. 2）

- ・ 特定健康診査の対象者数は約 984 万人、受診者数は約 807 万人。
- ・ 特定健診実施率は 82.0%。
- ・ 被保険者では 91.2%、被扶養者では 49.2%。

2. 特定保健指導の実施率（p. 3）

- ・ 特定保健指導の対象は約 143 万人、対象者の割合は 17.4%。
- ・ 特定保健指導の終了者は約 50 万人、終了者の割合（実施率）は 35.0%。
- ・ 被保険者では 35.8%、被扶養者では 20.7%。

3. メタボリックシンドローム該当者・予備群（p. 6）

- ・ メタボリックシンドロームの該当者は約 125 万人、該当者の割合は 15.2%。
- ・ メタボリックシンドロームの予備群は約 105 万人、予備群の割合は 12.8%。

4. 薬剤（高血圧症、脂質異常症、糖尿病）を服薬している者（p. 7）

- ・ 高血圧症の治療に係る薬剤の服薬者は約 143 万人、該当者の割合は 17.3%。
- ・ 脂質異常症の治療に係る薬剤の服薬者は約 108 万人、該当者の割合は 13.1%。
- ・ 糖尿病の治療に係る薬剤の服薬者は約 43 万人、該当者の割合は 5.2%。

5. 積極的支援の終了者におけるアウトカム評価の該当者数及び割合（p. 8）

- ・ 腹囲・体重 2cm・2kg 減の割合は 21.8%、腹囲・体重 1cm・1kg 減の割合は 9.2%。
- ・ 食生活の改善の割合は 43.2%、運動習慣の改善の割合は 28.5%、喫煙習慣の改善の割合は 1.1%、休養習慣の改善の割合は 9.6%、その他の生活習慣の改善の割合は 29.7%。

1. 特定健康診査の実施状況

調査対象 1,125 組合における令和 6 年度の特定健康診査の対象者数は約 984 万人、受診者数は約 807 万人で、特定健康診査実施率は 82.0%であった。

被保険者・被扶養者別にみると、被保険者：91.2%、被扶養者：49.2%であった。

(1) 被保険者・被扶養者計

	対象者数	受診者数	実施率	評価対象数
	9,838,298 人	8,071,865 人	82.0%	8,245,251

(2) 被保険者・被扶養者別

	対象者数	受診者数	実施率	評価対象者数
被保険者	7,692,658 人	7,015,876 人	91.2%	7,162,231 人
被扶養者	2,145,640 人	1,055,989 人	49.2%	1,083,020 人

(3) 年齢階層別実施率（合計・被保険者・被扶養者）

	40-44 歳	45-49 歳	50-54 歳	55-59 歳	60-64 歳	65-69 歳	70-74 歳
合計	83.2%	83.9%	83.8%	83.2%	80.9%	73.2%	62.7%
被保険者	92.0%	92.5%	92.6%	92.3%	90.3%	83.2%	74.5%
被扶養者	46.1%	49.5%	51.1%	51.9%	50.4%	45.5%	37.0%

(4) 組合形態¹（単一・総合）別

	対象者数	受診者数	実施率	評価対象者数
単一組合	6,090,727 人	5,048,601 人	82.9%	5,219,931 人
総合組合	3,747,571 人	3,023,264 人	80.7%	3,025,320 人

(5) 組合形態（単一・総合）別 被保険者・被扶養者別

	形態	対象者数	受診者数	実施率	評価対象者数
単一組合	被保険者	4,688,561 人	4,303,743 人	91.8%	4,448,176 人
	被扶養者	1,402,166 人	744,858 人	53.1%	771,755 人
総合組合	被保険者	3,004,097 人	2,712,133 人	90.3%	2,714,055 人
	被扶養者	743,474 人	311,131 人	41.8%	311,265 人

¹ 調査対象 1,125 組合のうち、単一組合は 905 組合、総合組合は 220 組合である（以下、同じ）。

2. 特定保健指導の実施状況

令和6年度（1,125組合）に特定健康診査を受けた者のうち、特定保健指導の対象者になった者²の割合（特定保健指導対象者数÷評価対象者数³×100）は17.4%で、特定保健指導を終了した者の割合（以下、「実施率」という。）は35.0%であった。

（1）被保険者・被扶養者計

特定保健指導対象者数	対象者割合	終了者数	実施率
1,432,232 人	17.4%	500,987 人	35.0%

（2）被保険者・被扶養者別

	対象者数	対象者割合	終了者数	実施率
被保険者	1,351,031 人	18.9%	484,178 人	35.8%
被扶養者	81,201 人	7.5%	16,809 人	20.7%

（3）年齢階層別実施率（合計・被保険者・被扶養者）

	40-44 歳	45-49 歳	50-54 歳	55-59 歳	60-64 歳	65-69 歳	70-74 歳
合計	36.6%	36.2%	35.5%	35.7%	31.7%	24.8%	20.3%
被保険者	37.2%	36.9%	36.3%	36.7%	32.8%	25.7%	21.1%
被扶養者	22.4%	21.7%	22.0%	21.1%	18.0%	15.5%	13.6%

（4）組合形態（単一・総合）別

	対象者数	対象者割合	終了者数	実施率
単一組合	867,747 人	16.6%	392,155 人	45.2%
総合組合	564,485 人	18.7%	108,832 人	19.3%

（5）組合形態（単一・総合）別 被保険者・被扶養者別

	区分	対象者数	対象者割合	終了者数	実施率
単一組合	被保険者	811,599 人	18.2%	379,047 人	46.7%
	被扶養者	56,148 人	7.3%	13,108 人	23.3%
総合組合	被保険者	539,432 人	19.9%	105,131 人	19.5%
	被扶養者	25,053 人	8.0%	3,701 人	14.8%

² 評価対象者のうち、保健指導レベルが積極的支援レベル、動機付け支援レベルに該当する者。

³ 特定健康診査項目の一部を実施できなかったものの、実施した健康診査の項目から、特定保健指導の対象者か否かを判断できる者に、特定健康診査受診者を加えた者。

3. 特定保健指導レベル別の実施状況

令和6年度（1,125組合）の特定保健指導支援レベル別の実施率は、▽積極的支援レベル：30.8%、▽動機付け支援レベル：40.0%であった。

積極的支援レベル実施率の内訳をみると、積極的支援：29.9、動機付け支援相当：0.8%であった。

被保険者・被扶養者別にみると（p.5）、積極的支援レベルでは、被保険者：31.2%（積極的支援：30.3%、動機付け支援相当：0.8%）、被扶養者：16.6%（積極的支援：16.4%、動機付け支援相当：0.2%）であった。

また、動機付け支援レベルは、被保険者：41.7%、被扶養者：22.4%であった。

（1）被保険者・被扶養者計

積極的支援レベル	積極的支援レベルの対象者数	779,856 人
	積極的支援レベルの対象者の割合	9.5%
	積極的支援レベルの終了者数	239,486 人
	積極的支援レベルの実施率	30.8%
	うち、積極的支援の終了者数	233,406 人
	うち、積極的支援の実施率	29.9%
	うち、動機付け支援相当の終了者数	6,080 人
	うち、動機付け支援相当の実施率	0.8%
	動機付け支援レベルの対象者数	654,627 人
	動機付け支援レベルの対象者の割合	7.9%
動機付け支援レベル	動機付け支援の終了者数	261,501 人
	動機付け支援の実施率	40.0%

(2) 被保険者

積極的支援レベル	積極的支援レベルの対象者数	756,423 人
	積極的支援レベルの対象者の割合	10.6%
	積極的支援レベルの終了者数	235,601 人
	積極的支援レベルの実施率	31.2%
	うち、積極的支援の終了者数	229,564 人
	うち、積極的支援の実施率	30.3%
	うち、動機付け支援相当の終了者数	6,037 人
	うち、動機付け支援相当の実施率	0.8%
動機付け支援レベル	動機付け支援レベルの対象者数	596,816 人
	動機付け支援レベルの対象者の割合	8.3%
	動機付け支援の終了者数	248,577 人
	動機付け支援の実施率	41.7%

(3) 被扶養者

積極的支援レベル	積極的支援レベルの対象者数	23,433 人
	積極的支援レベルの対象者の割合	2.2%
	積極的支援レベルの終了者数	3,885 人
	積極的支援レベルの実施率	16.6%
	うち、積極的支援の終了者数	3,842 人
	うち、積極的支援の実施率	16.4%
	うち、動機付け支援相当の終了者数	43 人
	うち、動機付け支援相当の実施率	0.2%
動機付け支援レベル	動機付け支援レベルの対象者数	57,811 人
	動機付け支援レベルの対象者の割合	5.3%
	動機付け支援の終了者数	12,924 人
	動機付け支援の実施率	22.4%

4. メタボリックシンドローム該当者⁴・予備群⁵の該当数及び割合

令和6年度（1,125 組合）のメタボリックシンドローム該当者の割合は 15.2%、予備群の割合は 12.8%であった。

（1）該当者数・予備群該当者数及び割合

	該当者数	割合
メタボリックシンドローム該当者	1,250,032 人	15.2%
メタボリックシンドローム予備群	1,051,270 人	12.8%

（2）年齢階層別該当者・予備群該当者割合

①被保険者

	メタボリックシンドローム	
	該当者の割合	予備群の割合
合計	16.7%	13.9%
40-44 歳	9.1%	12.9%
45-49 歳	12.5%	13.8%
50-54 歳	16.6%	14.5%
55-59 歳	20.3%	14.5%
60-64 歳	23.3%	13.9%
65-69 歳	25.8%	13.8%
70-74 歳	27.8%	13.8%

②被扶養者

	メタボリックシンドローム	
	該当者の割合	予備群の割合
合計	5.1%	4.9%
40-44 歳	1.5%	3.2%
45-49 歳	2.4%	4.0%
50-54 歳	4.1%	5.1%
55-59 歳	6.1%	5.5%
60-64 歳	8.1%	5.7%
65-69 歳	10.3%	5.7%
70-74 歳	13.4%	6.1%

⁴ 内臓脂肪の蓄積（腹囲測定等）に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準のうち、2 つ以上に該当する者。

⁵ 内臓脂肪の蓄積（腹囲測定等）に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準のうち、1 つ該当する者。

5. 薬剤を服用している者の割合

令和6年度（1,125組合）の服薬の状況では、▽高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合は17.3%、▽脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合は13.1%、▽糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合は5.2%であった。

（1）高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の人数・割合

	該当者数	割合
合計	1,425,975 人	17.3%
被保険者	1,300,336 人	18.2%
被扶養者	125,639 人	11.6%

（2）脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の人数・割合

	該当者数	割合
合計	1,077,087 人	13.1%
被保険者	937,477 人	13.1%
被扶養者	139,610 人	12.9%

（3）糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の人数・割合

	該当者数	割合
合計	429,274 人	5.2%
被保険者	403,177 人	5.6%
被扶養者	26,097 人	2.4%

6. 積極的支援の終了者におけるアウトカム評価の該当者数及び割合

令和6年度(1,125組合)の積極的支援の終了者(233,406人)のうち、a)腹囲-2cm・体重-2kg減の割合は21.8%、b)腹囲-1cm・体重-1kg減の割合は9.2%であった。

また、生活習慣病予防につながる行動変容については、①食習慣の改善：43.2%、②運動習慣の改善：28.5%、③喫煙習慣の改善：1.1%、④休養習慣の改善：9.6%、⑤その他の生活習慣の改善：29.7%—となっている。

評価項目	該当者数	割合 ⁶
(参考) 積極的支援の終了者数	233,406 人	—
a) 腹囲-2cm・体重-2kg 減	50,866 人	21.8%
b) 腹囲-1cm・体重-1kg 減	21,404 人	9.2%
①食習慣の改善	100,904 人	43.2%
②運動習慣の改善	66,525 人	28.5%
③喫煙習慣の改善	2,496 人	1.1%
④休養習慣の改善	22,381 人	9.6%
⑤その他の生活習慣の改善	69,255 人	29.7%

注)「その他の生活習慣の改善」とは、上記①～④以外の内容であり、たとえば、「飲酒に関わる行動目標」や「不規則な勤務形態労働者における継続的体重・血圧の測定」—など。

⁶ 割合は該当者÷積極的支援の終了者×100である。

7. 特定健診レベル判定（保健指導階層化）分布状況（「健康分布図⁷」）

（1）被保険者・被扶養者計

腹囲判定	健診レベル判定区分	該当者数	割合（計 100%）
<肥満> 基準値以上 (39.6%)	①基準範囲内	526,744 人	6.5%
	②保健指導基準値以上 ⁸	812,964 人	10.0%
	③受診勧奨基準値以上 ⁹	614,795 人	7.6%
	④服薬投与	1,253,066 人	15.5%
<非肥満> 基準値未満 (60.4%)	①基準範囲内	2,364,640 人	29.2%
	②保健指導基準値以上	1,182,369 人	14.6%
	③受診勧奨基準値以上	519,732 人	6.4%
	④服薬投与	824,481 人	10.2%

（2）被保険者

腹囲判定	健診レベル判定区分	該当者数	割合（計 100%）
<肥満> 基準値以上 (42.6%)	①基準範囲内	481,725 人	6.8%
	②保健指導基準値以上	764,511 人	10.9%
	③受診勧奨基準値以上	582,004 人	8.3%
	④服薬投与	1,172,698 人	16.7%
<非肥満> 基準値未満 (57.4%)	①基準範囲内	1,891,350 人	26.9%
	②保健指導基準値以上	1,012,529 人	14.4%
	③受診勧奨基準値以上	451,837 人	6.4%
	④服薬投与	684,475 人	9.7%

（3）被扶養者

腹囲判定	健診レベル判定区分	該当者数	割合（計 100%）
<肥満> 基準値以上 (19.5%)	①基準範囲内	45,019 人	4.3%
	②保健指導基準値以上	48,453 人	4.6%
	③受診勧奨基準値以上	32,791 人	3.1%
	④服薬投与	80,368 人	7.6%
<非肥満> 基準値未満 (80.5%)	①基準範囲内	473,290 人	44.8%
	②保健指導基準値以上	169,840 人	16.1%
	③受診勧奨基準値以上	67,895 人	6.4%
	④服薬投与	140,006 人	13.2%

⁷ 保健指導対象者の選定・階層化に必要な健診検査項目（「腹囲」・「血圧」・「脂質」・「血糖」）の判定基準に基づき、該当者の割合を示したもの（端数処理の関係上、必ずしも 100%にならない場合がある）。

⁸ 「血圧」・「脂質」・「血糖」の 1 ないし複数の検査値が保健指導基準値以上の者。

⁹ 「血圧」・「脂質」・「血糖」の 1 ないし複数の検査値が受診勧奨基準値以上の者。

(総括表)

		合計	被保険者	被扶養者
特定健診	実施率	82.0%	91.2%	49.2%
特定保健指導	実施率	35.0%	35.8%	20.7%
	(積極的支援レベル)	30.8%	31.2%	16.6%
	(動機付け支援レベル)	40.0%	41.7%	22.4%
メタボリック	該当者	15.2%	16.7%	5.1%
シンдрローム	予備群	12.8%	13.9%	4.9%
特定健診レベル判定分布 (保健指導階層化)	<肥満> 腹囲判定 基準値以上 (39.6%)	基準範囲内	6.5%	6.8%
		保健指導基準値以上	10.0%	10.9%
		受診勧奨基準値以上	7.6%	8.3%
		服薬者	15.5%	16.7%
	<非肥満> 腹囲判定 基準値未満 (60.4%)	基準範囲内	29.2%	26.9%
		保健指導基準値以上	14.6%	14.4%
		受診勧奨基準値以上	6.4%	6.4%
		服薬者	10.2%	9.7%
	服薬	高血圧症	17.3%	18.2%
		脂質異常症	13.1%	13.1%
		糖尿病	5.2%	5.6%